

ひろげる つなぐ かえる

expand
join
change

9
2011

2011年8月25日発行
通巻 153号

コラム

三重はプラットフォーム発祥の地

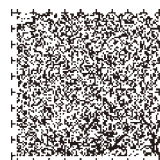
伊賀市社会福祉協議会 地域福祉部長 乾 光哉

NPO物語 Vol.29

特定非営利活動法人 生活バス四日市

理事長 西脇 良孝

下の模様は SP コードと呼ばれるバーコードで、専用の読取機で音声聞くことができます。



三重はプラットフォーム発祥の地

伊賀市社会福祉協議会 地域福祉部長 乾 光哉

「プラットフォーム」という言葉をご存じだろうか？市民活動をはじめとし、さまざまな「協働」を実践する際の、運営手法の一つとして「プラットフォームシステム」が世界レベルで注目されている。

実は、このプラットフォームという考え方を、平成12年に住民参加型在宅福祉サービスの分野で導入して、全国に提唱したのが、伊賀地域の社会福祉協議会であったことはあまり知られていない。伊賀地域においては、10年間にわたって、毎月1回、「ぷらっと会議」なる、誰が主宰するでもなく、招集案内を出すわけでもない情報交換のための会議が続けられている。

プラットフォームの考え方は、ネットワークによる強固な関係性を持った組織を作るのではなく、同じテーブル（壇）に、自由に乗っかり、共通のミッションの下に、参画する機関・団体が、自己責任により機動的、効率的にミッションを遂行するというスタイルである。従来のピラミッド型の組織体系とは異なるため、特に行政との協働においては、理解されにくいこともあったが、相次ぐ大災害が発生した際、プラットフォーム型の救援活動がめざましい活躍を遂げたことにより、プラットフォームの注目度は高まってきている。

三重県において、プラットフォームシステムによる協働実践の典型となっているのが、「みえ災害ボランティア支援センター」である。行政・社協・日赤・ボランティア・NPOといったさまざまな機関が、一つのミッションのためにプラットフォームを形成し、協働による支援活動を展開し成果を上げていることは周知の通りである。

プラットフォームシステムの発祥の地であり、災害救援における三重方式と呼ばれるプラットフォーム実践モデルが存在している三重県は、プラットフォーム先進県として、異業種・異文化・異世代の交流をひろげ、プラットフォームの名の下に**ながら、地域社会における市民活動スタイルそのものをかえていく原動力となることを期待している。

助成金情報



男女共同参画



子ども



市民活動



まちづくり



福祉



男女共同参画

2011 年度日本女性学習財団賞レポート募集

受付期間 9月30日（金） 当日消印有効

対象団体 男女共同参画社会の実現に関心をもつ個人及びグループ（性別・国籍は不問）

募集内容 社会教育・生涯学習活動、女性運動、NPO および NGO 活動、地域活動、家庭生活、職業生活、震災体験や復興に向けた営みの中で、さまざまな困難や課題を乗り越えてきた過程を振り返った実践・研究レポートを募集

表彰 大賞…1篇（副賞 20 万円）
奨励賞…2 篇（副賞各 10 万円）

応募規定 (1) 未発表のものに限る。
(2) 使用言語は日本語。パソコンまたは手書き。
(3) 本文文字数は、年表、図表、見出し、小見出しを含めて 12,000 ～ 20,000 字。
(4) 本文と別に目次をつけること。

応募方法 HP からダウンロードした応募用紙に必要事項を記入し、応募レポートと併せて郵送。（Fax、Eメール不可）

問い合わせ先 公益財団法人日本女性学習財団
日本女性学習財団賞係

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館

HP http://www.soc.nii.ac.jp/jawe2/nii_awards/index.html



子ども

子どもたちの“こころを育む活動”大募集

受付期間 9月30日（金） 当日消印有効

対象団体 対象活動に携わる団体または個人。
・活動の拠点が日本国内にあること。

・政治活動、布教、営利目的でないこと。

・2008 ～ 2010 年度の受賞団体・個人でないこと
対象活動 子どもたちの“こころを育む活動”で、下記の「3つの工夫」のいずれかが認められること。

①進める工夫：活動の対象や目的が明確で、進め方における工夫・努力がある。

②広げる工夫：ネットワークを作り、活動を広げるための工夫・努力がある。

③続ける工夫：活動を継続するための仕組み・工夫がある。

表彰

全国を6ブロックに分け、各ブロックから選考。

【団体の部】全国大賞…表彰状・楯・賞金 100 万円（1 件）

ブロック大賞…表彰状・楯・賞金 30 万円（5 件）

奨励賞…表彰状・記念品（若干数）

【個人の部】個人賞…表彰状・記念品（若干数）

奨励賞…表彰状・記念品（若干数）

応募方法

次の方法のいずれか。※詳細は HP 参照

① Web 申請…HP から直接応募

②応募用紙を HP からダウンロードまたは Fax で
請求し必要事項を記入の上郵送

問い合わせ先

「こころを育む総合フォーラム」全国運動 事務局
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-10

第2ローレルビル 6 階

公益財団法人 パナソニック教育財団内

Tel 03-5521-6100 Fax 03-5521-6200

HP

<http://www.kokoro-forum.jp/zenkoku/bosyu2011.html>



市民活動

第5回「共生・地域文化大賞」表彰部門募集

受付期間 9月1日（木）～9月30日（金） 当日消印有効

自分がそだち
人がそだち
組織がそだつ

とういんボランティア市民活動支援センター、いなべ市市民活動センター、みえNPOセンター・
ワーカーズコープによる共催事業

「会計について学びませんか？」

～年間予算 20 万円の団体が、実は 1,000 万円の活動をしてた!?～

皆さまが日頃行っている活動に対して、今まではボランティアという名目のもと、
人件費の支払われていない、または正当な対価ではない活動費によって、活動そのものの規模が隠されてきました。
しかし、昨年NPO法人会計基準が策定され、本来の活動実態を表現することができるようになりました。

今回は「それってどういうこと？」というところから認定 NPO 法人の要件緩和など新しい流れまで一緒に学んで
いきたいと思います。難しい、面倒くさいではなく、楽しく会計の知識を学びませんか？

日 時 平成 23 年 10 月 8 日 (土) 13:30 ～ 16:00
場 所 東員町役場 西庁舎 2 階 会議室
講 師 特定非営利活動法人 ボランティア・ネイバース
相談事業部長 中尾 さゆり さん

定 員 先着 30 名程度
参加費 1 人 500 円
対 象 地域のNPOや中間支援組織スタッフなど団体
活動者 ※ 事前申し込み要

申込み・お問い合わせ先

とういんボランティア 市民活動支援センター

TEL 0594-76-1560 (担当: 水谷)
FAX 0594-76-1559

✉ fukushi@toinshakyo.or.jp

HP <http://www.toinshakyo.or.jp/>

いなべ市市民活動センター

TEL 0594-74-5806 (担当: 辻)

FAX 0594-74-5834

HP <http://e-katsu.city.inabe.mie.jp/>

みえ県民交流センター指定管理者

みえNPOセンター・ワーカーズコープ

TEL 059-222-5995 (担当: 野口・安村・中谷)

FAX 059-222-5971

✉ center@mienpo.net

HP <http://www.mienpo.net/center/>

対象団体 地域文化活動に取り組む市民活動団体やボランティア
団体など (法人格の有無不問)。会則や決算報告書を
有し、組織的に意思決定ができる団体を対象とする。

対象活動 社会課題の解決に向けた地域独自の主体的、継続
的な活動。医療、福祉、社会教育、芸術文化、青
少年育成、まちづくり、環境保全、スポーツ振興
などジャンルは不問。

表 彰 共生・地域文化大賞 (1 団体) … 賞状・活動奨励金 150 万円
共生優秀賞 (3 団体) … 賞状・活動奨励金 50 万円
共生奨励賞 (5 団体) … 活動奨励金 10 万円

応募方法 HP からダウンロードした応募申込書に必要事項を記入
のうえ運営事務局宛てに特定記録郵便で郵送。Fax、E
メール及び持参による提出は不可。※詳細は HP 参照

主 催 浄土宗

後 援 財団法人 全日本仏教会

問い合わせ先 共生・地域文化大賞運営事務局 (田口・内田)
〒600-8104 京都市下京区五条通高倉西入万寿
寺 143 いづつビル 6 階
(特活) きょうと NPO センター内
Tel 075-353-6292 Fax 075-353-7689

✉ info@tomoiki.jp

HP <http://tomoiki.jp/about2.php>

まちづくり

2011 年度 (財) 地域生活研究所一般研究助成

受付期間 9 月 30 日 (金) 当日消印有効

対象団体 広く一般の研究者および社会活動を行う者

対象活動 消費生活・まちづくりなどの、当研究所が実施する
調査・研究事業テーマの基本的方向にそった研究

助成金の額 総額 100 万円 (1 件 50 万円限度)

応募方法 HP からダウンロードした応募申込書に必要事項を

記入し、連絡用の返信ハガキなどを添えて郵送。

※詳細は HP 参照

問い合わせ先 財団法人地域生活研究所・研究助成担当 (三浦・林)
〒164-0011 東京都中野区中央 5 丁目 41 番 18 号
＜ 東京都生協連会館 ＞

Tel 03-3383-8292 Fax 03-3383-7840

HP <http://www.chiikiseikatsu.org/kkjs.html>

福祉

読売福祉文化賞 2011 年

受付期間 9 月 30 日 (金) 当日消印有効

対象団体 障害者や高齢者の暮らしやすい環境づくり、自立
支援、社会参加、共生の推進などに貢献している
団体および個人

対象活動 ① 公益性ある創造的な事業で、ハンディを持つ方や地
域の人々に元気を与え、ネットワークを広げている。
② 個人または団体が生き生きとした活動の場を持
てる支援や企画を実践している。
③ 福祉の現場において、多様な文化の向上に尽くしている。
④ 明確なテーマを持って、目覚ましい実績をあげ、
将来も継続、発展が期待できる。

表 彰 一般部門 3 件: 賞牌と活動支援金各 100 万円
高齢者福祉部門 3 件: 賞牌と活動支援金各 100 万円

応募方法 HP から「福祉文化賞 2011 年申請書」をダウンロード
し必要事項を記入の上、〒104-8243 (住所不要) 読
売光と愛の事業団・読売福祉文化賞係宛てに郵送。

問い合わせ先 読売光と愛の事業団・読売福祉文化賞事務局
Tel 03-6226-7633

HP [http://www.yomiuri-hikari.or.jp/work/
report/prize.htm#000320](http://www.yomiuri-hikari.or.jp/work/report/prize.htm#000320)

✉ E-mail HP ホームページ

NPO から寄せられた募集とご案内

CSR 活動の展示紹介

企業の社会貢献展 ～百五銀行～

株式会社百五銀行の植樹活動、エコキャップ運動、清掃活動などについて展示紹介いたします。また、展示期間中は会場にエコキャップの回収箱を設置し回収活動を行いますので、ご協力をお願いします。

日 時 9月1日(木)～9月30日(金)
9:00～22:00

場 所 みえ県民交流センター交流スペース
アスト津3階(津駅東口隣接ビル)

主 催 みえ市民活動ボランティアセンター

問い合わせ先 Tel 059-222-5995

Fax 059-222-5971

(富田・谷・安村・吉島)

✉ center@mienpo.net

HP <http://www.mienpo.net/center/>

あけぼのハウス三重

「あなたは一人ではありません」

乳がん体験者のお話：「骨転移があったけど大丈夫、元気でいます」
ランチを頂きながら患者同士の情報の交換や、悩みを話し合ったりします。

日 時 9月1日(木) 12:00～15:00

場 所 みえ県民交流センター・ミーティングルーム A(アスト津3階)

対 象 乳がん体験者ならどなたでも

参加費 200円 ※要申し込み

主 催 乳がん体験者の会あけぼの会
三重支部

問い合わせ先 Tel 090-3250-9326 (富岡)

Fax 0596-25-3426

手で話してみませんか

手話教室 ～初級～

日 時 9月6日(火) 10:00～12:00

…手話とはなに?ろう者と手話を知ろう!

9月13日(火) 10:00～12:00

…手話をやってみよう! (1)

9月20日(火) 10:00～12:00

…手話をやってみよう! (2)

9月27日(火) 10:00～12:00

…手話でゲームを楽しもう!

場 所 東員町ふれあいセンター

対 象 手話に関心のある方ならどなたでも

定 員 10名程度

応募方法 氏名・住所・電話番号を東員町
身体障害者福祉会へ

問い合わせ先 Tel 0594-76-1560

東日本大震災支援ボランティア

東日本大震災 支援シンポジウム in みえ
震災から6か月目のこの日、みえから

被災地を支援する団体同士で集まり、
これからの活動について、意見交換や
一緒に活動する仲間を募集しませんか?
また、支援活動に参加したいと思っ
ている方や団体の皆さん、ぜひ活動中の
団体の取り組みを聞きに来てください。

日 時 9月11日(日) 14:00～18:00

場 所 三重県庁講堂
(三重県津市広明町13)

対 象 支援団体 20団体

今後も息長く被災者支援活動に
取り組む予定がある、三重県内に
活動拠点を持つ、または三重県
民が関わって支援活動をする団体
一般 100名

三重県からの被災地支援活動
に関心のある方

応募方法 HPのWebページから、または
申込用紙に必要事項を記入しFaxにて申し込み。

※その他詳細はHP参照

応募締切 8月31日(水) 必着

第4回東日本大震災座談会 in みえ ～ボランティアについて知り隊・話し隊～

◆東日本大震災の被災地ボランティアに
興味がある、参加したいと思っている方、
どんな活動をし、何が必要とされてい
るかなど、知りたいと思いませんか。

◆ボランティア活動を経験された方、活
動してわかったこと、感じたこと、一緒
に話し合いましょう。 ※参加費無料

日 時 10月14日(金) 18:30～20:00

場 所 みえ県民交流センター交流ス
ペース(アスト津3階)

募集人数 一般参加者 先着20名
被災地ボランティア活動経験者
制限なし

応募方法 メール・電話・Faxのいずれかで
お申込み下さい。※被災地ボランティア活動
経験者は活動内容を簡単にお知らせください。

応募締切 10月13日(木)

問い合わせ先 みえ災害ボランティア支援センター

Tel 059-226-6916

Fax 059-226-6918

✉ center@mvs.jp

HP <http://mvs.jp>

絵本をもっと楽しむために!

楽しい読み語り会においでよ!

こどもスペースでは、絵本に親しむ会『絵
本³(えほんさんじょう)』が中心となっ
て企画し、毎月楽しい読み語り会を開催
しています。季節の絵本やお気に入りの

絵本の紹介、楽しいイベント等、毎月中
身はいろいろ!ぜひ、来てね!!

日 時 9月14日(水) 10:30～

場 所 (特活)体験ひろば☆こどもスペース
四日市(四日市市波木町2040-2)

内 容 お月見にちなんだ絵本

参加費 一般 100円

問い合わせ先 (特活)体験ひろば☆こどもス
ペース四日市

Tel & Fax 059-321-0883

✉ space@m4.cty-net.ne.jp

HP <http://www4.cty-net.ne.jp/space/>

環境工房

「身近な植物を見直そう」

身近な植物による染色

「染色」は太古の時代から始まります。
衣類や食品を染める材料として、古く
から使用されてきた植物は少なくあり
ません。今回、学んだことを衣料品の
リサイクルなどで試してみたいかがで
しょうか?

日 時 9月18日(日) 13:00～16:00

場 所 三重県環境学習情報センター
実習室(四日市市桜町3684-11)

講 師 辻本晴美さん

対 象 18歳以上の方

参加費 500円(材料費)

持ち物 エプロン、ゴム手袋

募集人数 30名 ※応募多数の場合は抽選

応募方法 「身近な植物を見直そう」を明記
の上、氏名、郵便番号、住所、
電話番号を記入し、郵便・Fax・
Eメールにて申込

応募締切 9月5日(月)

問い合わせ先 三重県環境学習情報センター

Tel 059-329-2000(三浦)

Fax 059-329-2909

✉ info@eco-mie.com

自然観察の力を身につけよう!

第455回 NACS-J 自然観察指導員講習会

NACS-J「自然観察指導員」は、身近な自然
を守る自然保護教育(環境教育)を行うボ
ランティアリーダーです。講習会では、自
然の見方、自然保護の考え方、自然観察
の手法を学び、自然を見る目を養います。

日 時 9月23日(金・祝)～25日(日)

※2泊3日 雨天実施

場 所 四日市市少年自然の家(現地集合・解散)

対 象 ・満18才以上で、期間中すべての
講座および実習を受講できる方。

・自然保護教育の必要性を認識し、自然観察活動の推進に意欲のある方、また現在活動されている方。

参加費 一般 24,000 円 / NACS-J 会員 19,000 円

募集人数 60 名 (先着順)

応募締切 8 月 31 日 (水)

応募方法 HP から申込書をダウンロードし、必要事項を記入して、郵便・Fax・E メールにて申込

問い合わせ先 三重県環境学習情報センター
〒512-1211 四日市市桜町 3684-11
Tel 059-329-2000
Fax 059-329-2909

E-mail info@eco-mie.com

HP <http://www.eco-mie.com/kouza/sidoin/index.html>

震災と女性の人権

～阪神・東日本の大震災からみえてくること～

大震災のあった阪神・東日本で、女性たちの人権はどのように守られたのでしょうか。特に弱者の立場におかれているシングルマザーに焦点を当て、災害の際に弱者の人権をどう守るか、経験者を招いて考えていきます。

講師 赤石千衣子さん
(しんぐるまざあず・ふおーらむ 理事)
正井礼子さん
(ウィメンズネットワークこうべ代表)

日時 9 月 25 日 (日) 13:30 ~ 16:00

場所 三重県生涯学習センター 視聴覚室

対象 一般・シングルマザーに関わる方

参加費 無料 ※要申込み

主催 (特活) 女性と子どものヘルプライン・MIE

問い合わせ先 Tel 090-9223-3351 (堤)
Fax 0595-21-8991

E-mail dvhelplinemie@yahoo.co.jp

HP <http://www.geocities.jp/helplinemie/>

受講生募集!

環境 NGO・NPO のための運営力パワーアップ研修

新しい社会を担う環境 NGO・NPO になるために、組織の運営力をアップしませんか? 各団体の組織基盤や活動を客観的に把握することからスタートし、最終的には協働についての提案力を習得、組織運営力が確実に向上できることを目指しています。

日時 10 月 8 日、10 月 22 日、11 月 12 日、12 月 3 日、2012 年 1 月 21 日の

計 5 回 (すべて土曜日)、
10:00 ~ 16:00

場所 池下ピアザ (名古屋市千種区池下 1-11-21 サンコート池下 4 階)

対象 環境保全活動を行っている環境 NGO・NPO かつ、今後活動のリーダーを目指す方 (原則として、5 回全てに参加できること)

応募締切 9 月 26 日 (月)

参加費 参加費 2,000 円

主催 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金

問い合わせ先 (特活) パートナーシップ・サポートセンター

Tel 052-762-0401 (松橋)

Fax 052-762-0407

E-mail info@psc.or.jp

HP <http://www.psc.or.jp/>

身近な活動から地球規模の保全活動まで

平成23年度みえ環境活動賞 募集中!

対象 三重県において、環境保全の普及活動や地域環境の美化、リサイクルなど、環境保全に寄与する優れた活動を過去 3 年間以上行っている個人または団体。

応募資格 個人・団体ともに、市町、自治会、学校、PTA、農業協同組合、漁業協同組合等からの推薦が必要。※団体は自薦も可。

応募方法 HP から応募用紙をダウンロードし必要事項を記入、活動内容・成果等がわかる参考資料を添付して郵送または電子メールにて提出。※その他詳細は HP 参照

応募締切 9 月 30 日 (金) 必着

問い合わせ先 三重県環境森林部 地球温暖化対策室 地球温暖化対策グループ
〒514-8570 三重県津市広明町 13
Tel 059-224-2368 (落合・田中)
Fax 059-224-3024

E-mail earth@pref.mie.jp

HP <http://www.eco.pref.mie.lg.jp/earth/100100/katsudosho/>

市民活動団体の資金づくり支援

市民活動団体支援へのご寄付のお願い

市民活動団体の資金づくりを支援する仕組みをめざし、コーヒーマップ 100 円のご寄付をいただき、年間で一昨年は 9 万円、昨年は 12 万円を計 7 団体の市民活動団体へ贈呈をすることができました。今年度もさらに多くの団体へ支援を広げようと、贈呈団体、寄付総額の上乗せをめざして取り組みたいと考えております。つきましては、企業、団体、個人のみなさまには、趣旨にご理解を賜わり、ご賛同、ご協力の節は一口 2000 円での寄付・ご協賛をお願いできれば幸いに存じます。よろしくお願い申し上げます。

対象 企業、団体、個人のみなさま

応募締切 12 月 28 日 (水)

問い合わせ先 みえ市民活動ボランティアセンター
Tel 059-222-5995 (谷・田中)
Fax 059-222-5971

E-mail center@mienpo.net

HP <http://www.mienpo.net/center/>

E-mail

HP ホームページ

【情報を提供していただく皆様へ】

市民活動・ボランティアニュースの原稿用フォーマットができました!

掲載希望の際は、ホームページからフォーマットをダウンロードしていただき、E-mail または Fax にて以下の要領でお送りください。

- (1) フォーマットに必要事項を入力の上、毎月 10 日までにお願いします。
- (2) E-mail は件名に「市民活動・ボランティアニュースへの掲載希望」と明記してください。

ホームページ

原稿用フォーマットダウンロード手順

トップページから「みえ市民活動・ボランティアニュース」のボタンをクリック。「イベント情報投稿」「募集情報投稿」の 2 種類がありますので、掲載内容によってお選びください。「申し込みフォーム」をクリック後、出力していただくか、データをパソコンに保存してお使いください。

<http://www.mienpo.net/center/>

E-mail center@mienpo.net

Fax 059-222-5971

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者:みえ NPO センター・ワーカーズコープ」に連絡してください。

みえぎんNPOローン

好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高 500 万円まで無担保でご融資!

対象: 三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有する NPO 法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに” “みなさまとともに”

詳しくは TEL 059-354-7130 (審査部) まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



三重銀行

理念と歩みから学ぶ

NPO物語 Vol.29

組織にスポットライトをあて
三重県内の市民活動団体を紹介していきます。「自分たちの地域の課題は
自分たちの力で解決していく」特定非営利活動法人 生活バス四日市
理事長 西脇 良孝

車を運転できない人々の移動手段をなんとか確保したい！

特定非営利活動法人 生活バス四日市の設立の経緯とミッションについてお聞かせください。

生活バス四日市が始まったのは、平成15年の5月。私たちの地域では、近鉄四日市駅までバスが走っていたのが、乗客が減って路線が廃止になりました。廃止になったことで、最寄りの駅や他のバス停に行くのにも、すごく時間がかかるようになってしまいました。高齢者であれば約1時間かかるので、買い物や病院行くにも非常に不便なんですね。そこで、「地域として何とかして欲しい」という声が地域からあがったのが発端です。

そのときに、車を運転できない人や高齢者の移動手段をなんとか確保したい。地域活動として、何とかしたいといけな。それで、行政に「なにかいい移動手段がないか？」と頼みましたが、なかなかいい手段がないと。それならば、自分たちで何とかしようということで活動が始まったわけです。

一生懸命な姿に行政も動く

行政の反応はどう変わりましたか？

活動の問題点は安全でリスクの少ないことをやらなくてはいけないということ。バスを走らせるのは、大きなバス会社に頼むのですが、我々のバス路線ですから陸運局の免許も取らなくてはならない。また、お金も集め

ていましたが、バスの運賃は月80万いるし、なかなか集まらない。そういったいろいろな障害が出てきました。

それでも我々が一生懸命やっている姿をみて、行政の方は「住民がそれだけ一生懸命やっているのであれば、行政が知らん顔しているわけにはいけない！」ということで協力してくれるようになりました。

我々が動いたことが行政を動かしたと考えています。何にもせずに行政に「お願いします」と言っているだけではだめだということがわかりました。何事もそうだと思いますが、こういうことを住民が欲しいからということで一生懸命動けば、それに対して行政は反応してくれるわけなんですね。

利用者の方々の意見を受け止めた細かな気配り

利用者の満足度を高める工夫はどういったものがありますか？

バスに乗るとき、ノンステップに近いように一つの段を置くとかね。他には、傘を車内に置いて、誰が使っても良いようにするとか、そういった利用者目線は大切にしています。

傘はお客さんから「傘があったらいいな」という要望があったので、「じゃあ、置こうか」ということになりました。傘はお客さんが集めてきてくれたんですよ。

要は、小集団活動の中でいろんな意見を聞いたわけです。その場所に行って数人ずつ会合というか井戸端会議やってもらったりして、情報収集をしました。アンケート

トも取りましたよ。

地域で困ったことはある程度、地域でいろいろやれば少なからず解決策は見えてくるわけです。どうしたらいいかというのは、出てくるけれども、それをみんな、行政やらどこかに「お願いします」と言うだけで終わっている団体が非常に多い。だから、もう一歩踏み出せば、もっと支援の芽も出てくると思いますね。



乗降しやすいよう置かれたステップ

キーパーソンは地域のコーディネーター

理想のまちづくりとは？

大切なのは、「自分たちでできるところは自分たちでやりましょう」という思いで、地域で皆が個々に動く。それをまとめれば、一つのまちづくりになるのではないかと考えています。

要は、コーディネートできる人がまちにいれば、その人がコーディネーターとなって、うまく調整していく。その中で話し合いをしながら、足らないところは話し合っていく。そういう調整をする人たちが、まちの中に出てくればいいのではないかと考えています。その中でまだ不足しているところがあれば、それをどうしていくかというのをその都度やっていけば、まちづくりはどんどん広がっていくのではないのでしょうか。それが理想ですね。



生活バス検討会のような

「地域の公共」という意味での繋がりをつくるために

「まちづくりと協働」という視点で大切にされていることはなんですか？

住民なり企業なり、特に行政、それからバスならバス事業者さん。お互いがお互いの持ち場で、理解しながらやるということ。

例えば、普段は利用が少ない地域のヴィラ四日市介護施設や守屋レディースクリニックさんにしあって、皆が「地域の公共」という意味で、地域住民への貢献、社会貢献という意味での繋がりが重要だと思います。コミュニケーションと言いましょかね。

そこら辺をうまくおのおのが理解してれば、目先の利益だけを追うのでなしに、地域でのコミュニケーションができるように持っていくのが一番だと思いますね。何事も自分たちだけで満足するだけではまずいのでね。まあ、そんなところかと思います。



連日、多くの人が利用し、地域になくてはならない存在に

【データ】

〒 510-0012 三重県四日市市大字羽津戊 595 番地
TEL & FAX 059-361-6686
E - m a i l sbus_yokkaichi@ybb.ne.jp
ホームページ <http://www.rosenzu.com/sbus/>
代 表 者 西脇 良孝
団体設立年月日 2003 年 3 月 20 日
NPO法人化年月日 2003 年 4 月 1 日
会 費 なし

とぴっくす

NPOにかかわる全国的な動きなど、お伝えしたいことを随時取り上げます。

NPO法人会計基準

～NPOの信頼向上のために～

先月号でとりあげた新寄付税制の改正ともうひとつ NPO 界に大きな変化をもたらしたのが、NPO法の改正案の成立である。この法改正には、「特定非営利活動法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会」をはじめ、全国のたくさんの NPO が改正に努力してきたという背景がある。

今回の NPO 法の改正の要点のひとつに「NPO 法人会計基準の導入の推進」がある。この会計基準の趣旨は、情報公開の重要な役割を占める NPO 法人の会計報告について、統一したルールを作成し、市民にとって分かりやすい財務諸表の作成とその公開を行うことである。

今回の NPO 法人会計基準を多くの NPO が取り入れることにより、NPO の存在価値が社会から認められ、信頼を得ることで寄付者の増加にもつながると考えられる。NPO 法人会計基準が全国の NPO に広がることは、市民活動促進や震災の復興の大きな力になることはまちがいないだろう。

以前から注目されていたこの会計基準だが、今回の NPO 法の改正で、さらに全国の NPO が取り入れることを期待したい。

中間支援組織担当者ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作りませんか？～

中間支援、NPO 支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合って、意見交換する場です。参加は無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。

日 時 9月22日(木) 13:30～16:00(予定)

NPOのための無料よろず相談

これから活動を始めたい、団体の運営についての悩み、会計帳簿のつけ方は？職員を雇うときの手続きは？助成金をとりたいけれど…

先着順のため、相談日の1週間前までにお申し込みください。

対 象 NPO 法人設立を考えている団体や個人、NPO・中間支援センタースタッフ、NPO・市民活動に関心がある市民など。

日 時 (1) 10:00～11:00 (2) 11:00～12:00
今後の予定：9月6日(火)、10月4日(火)

場 所 みえ県民交流センター
アスト津3階(津駅東口隣接ビル)

相談員 NPO 法人 みえ NPO センター
代表理事、事務局長、事務局スタッフから内容に応じて

問い合わせ みえ市民活動ボランティアセンター
TEL 059-222-5995



県民交流センターの一角にある図書コーナーでは、NPO、協働、ボランティア、福祉、環境、防災など、いろいろな分野の活動に役立つ本や資料、ビデオを貸し出しています。ぜひお立ち寄りください。

(Monthly Selection)

◆「社会を良くするしくみ」事例集

～地域におけるファンドレイジングの取り組み手法の調査研究～
発 行：社会福祉法人中央共同募金会
発行日：2011年3月

◆アリスセンター季刊誌「たあとと通信」34号

特 集：NPOの情報開示と会計～団体の「本気度」を見よう！
発行所：特定非営利活動法人まちづくり情報センターかながわ(通称 アリスセンター)
発行日：2011年7月14日

◆チャイルドラインMIE 2010年度 年次報告書

発行所：特定非営利活動法人チャイルドライン/MIEネットワーク
サポート：子どもの心を受け止めるネットワークみえ
発行日：2011年5月

認証した特定非営利活動法人 (2011年7月10日～2011年8月9日認証分)

① 認証団体名 ② 法人事務所の所在地 ③ 活動分野 ④ 認証年月日 ⑤ 代表者

① まるごと四日市地域ブランド
② 四日市市青葉町 800 番地 129
③ 社会教育、まちづくり、文化、子ども、情報化社会、経済活動、職業能力、消費者
④ 2011年7月15日
⑤ 理事長 南出 謙一

① みやがわ森選組
② 多気郡大台町栗谷 1 番地
③ まちづくり、環境、男女
④ 2011年7月15日
⑤ 局長 岡本 雄大

① なかよし
② 伊勢市小俣町相合 949 番地 9
③ 保健、まちづくり、文化、環境、災害、地域安全、子ども、その他
④ 2011年7月15日
⑤ 理事長 中村 佳文

① ケアセンター花菖蒲
② 伊勢市吹上一丁目 3 番 22 号
③ 保健、まちづくり、経済活動、職業能力、その他
④ 2011年8月3日
⑤ 理事長 山口 一郎

① いがまちスポーツクラブ
② 伊賀市野村 300 番地
③ まちづくり、文化、子ども
④ 2011年8月3日
⑤ 理事長 奥澤 重久

① みらくる
② 鈴鹿市住吉一丁目 4 番 29 号
③ 保健、社会教育、まちづくり、男女、子ども、職業能力、その他
④ 2011年8月3日
⑤ 理事長 石井 浩

「NPO から寄せられた募集とご案内コーナー」の原稿締切は前月 10 日です。
掲載希望の方は 10 日までに情報をデータでお送りください。(詳細 5 ページ)

みえ市民活動・ボランティアニュースはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】津 市 みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 〈桑名市〉桑名市市民活動センター 〈いなべ市〉いなべ市市民活動センター 〈東員町〉とういんボランティア市民活動支援センター 〈四日市市〉四日市市市民活動センター/みえチャレンジプラザ/四日市大学 〈亀山市〉亀山市市民協働センター 〈鈴鹿市〉市民ネットワークずさかのぶどう/鈴鹿国際大学/鈴鹿医療科学大学 〈松阪市〉松阪市市民活動センター/三重中京大学 〈伊勢市〉いせ市民活動センター/皇學館大学 〈鳥羽市〉鳥羽NPOネットワークセンター・結 〈志摩市〉志摩市市民活動支援センター/横山ビジターセンター 〈名張市〉名張市市民活動支援センター/エコリポート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター 〈伊賀市〉伊賀市市民活動支援センター/ウィリアム・テルズ アップル まちづくりセンター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 〈尾鷲市〉東紀州コミュニティデザインセンター 〈明和町〉めいわ市民活動サポートセンター 〈南伊勢町〉南伊勢町町民文化会館 〈紀宝町〉紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JA/バンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(各県民センター[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊勢、伊賀、尾鷲、熊野]) / 三重県米町庁舎(情報公開窓口) / 三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/三重県立博物館/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県鳥羽パート情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA・JA三重信連

270

VEGETABLE OIL INK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。